



和漢古典籍研究分科会研究発表

「古典籍目録作成の情報源」

－ 書名・巻数の処理 －

2015.12.11

発表内容

- 分科会の目的
- 活動内容
- 今期のテーマ

和漢古典籍目録作成の情報

及びその処理

研究分科会の目的

和漢古典籍資料について、大学図書館職員に必要な書誌学の基礎知識・書誌作成方法の習得を目指す。

分科会の活動内容

基礎知識の涵養

広庭基介・長友千代治著『日本書誌学を学ぶ人のために』（世界思想社）の輪読

書誌作成

会員所属図書館の和漢古典籍を使用

閲覧と修復

会場校の貴重書閲覧及び古典籍資料の
修復・補修

分科会の活動風景



夏期集中研究会

＜古典籍資料の裏打ち、繕い等のワークショップ＞

1. 講師による古典籍資料の補修作業の実演
補修作業体験（裏打ち、繕い）
2. 講師による和装本作成手順の説明と作業実演
作業体験（紙漙り作成、仮綴じ、糸綴じ）

夏期集中研究会の活動風景

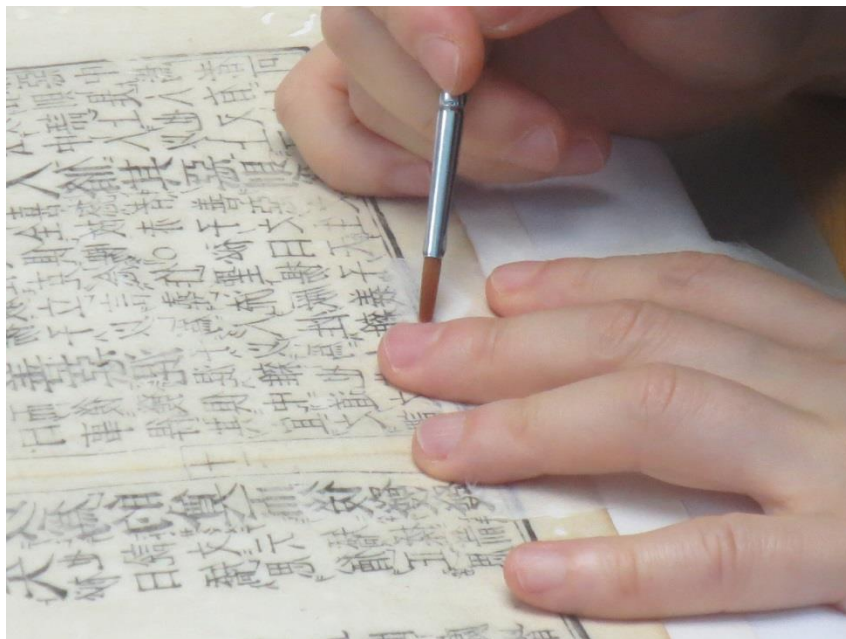
＜講師による裏打ち作業＞



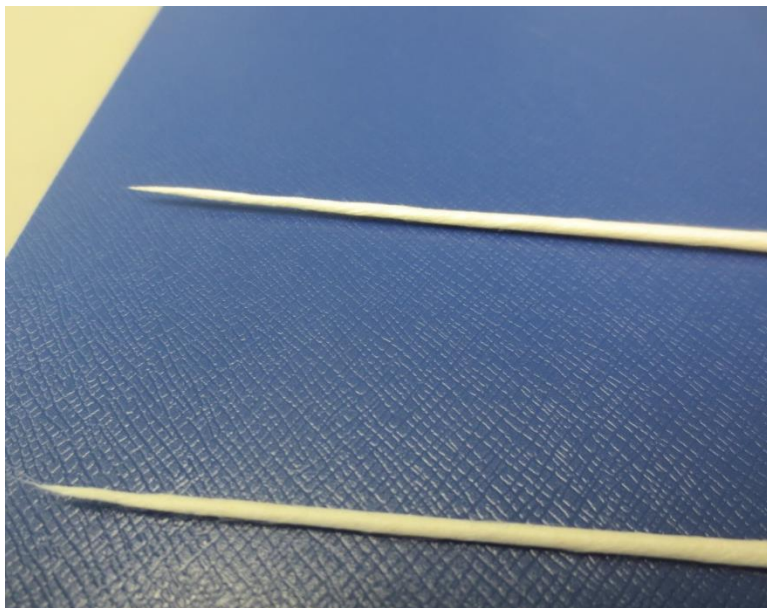
＜裏打ち作業体験＞



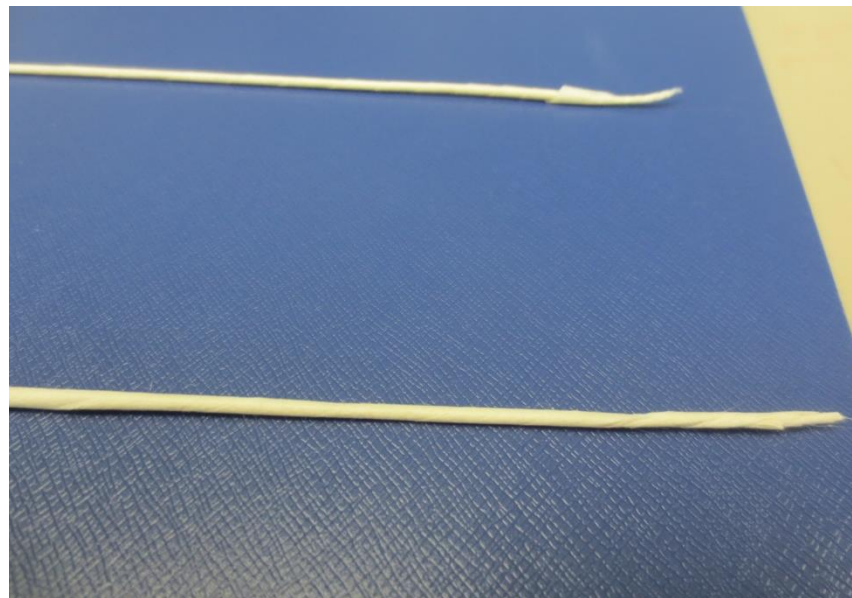
＜繕い作業体験＞



<講師作成の紙漉り>



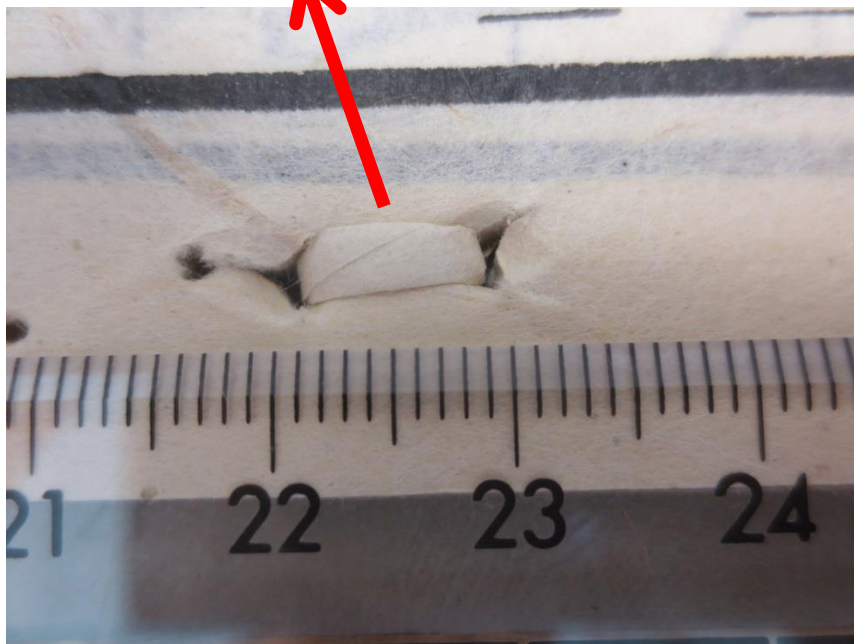
<参加者作成の紙漉り>



＜和装本作成の手順説明と実演＞



<紙縫り綴じ>



<糸綴じ>



研究テーマ

古典籍目録作成の情報源 -書名・巻数の処理-

報告の理由と目的

- 漢籍…京都大学人文科学研究所
(『漢籍目録:カードのとりかた』)を参照
- 国書…書名の採用に関して異論がある

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

情報源の処理

-書名と巻数の処理-

- 1 問題の所在
- 2 考察の範囲と分析方法
 - (1)研究者・研究機関の意見-参考書から-
 - (2)各大学図書館の考え-アンケート調査から-
- 3 事例の採取と分類
 - 月例会の活動から採取

アンケート設問

タイトル・巻数情報における対応

- ①外題・内題で表記が異なる資料への対応
- ②破損等により表紙・巻頭が欠如している資料への対応
- ③タイトル情報がどこにも見つからない資料への対応
- ④端本で巻首題がない資料への対応
- ⑤巻数(=書誌的巻数)について基準はあるか
- ⑥巻数とVOL項目の関連は

書名のあらわれる場所

・表紙 ・題簽

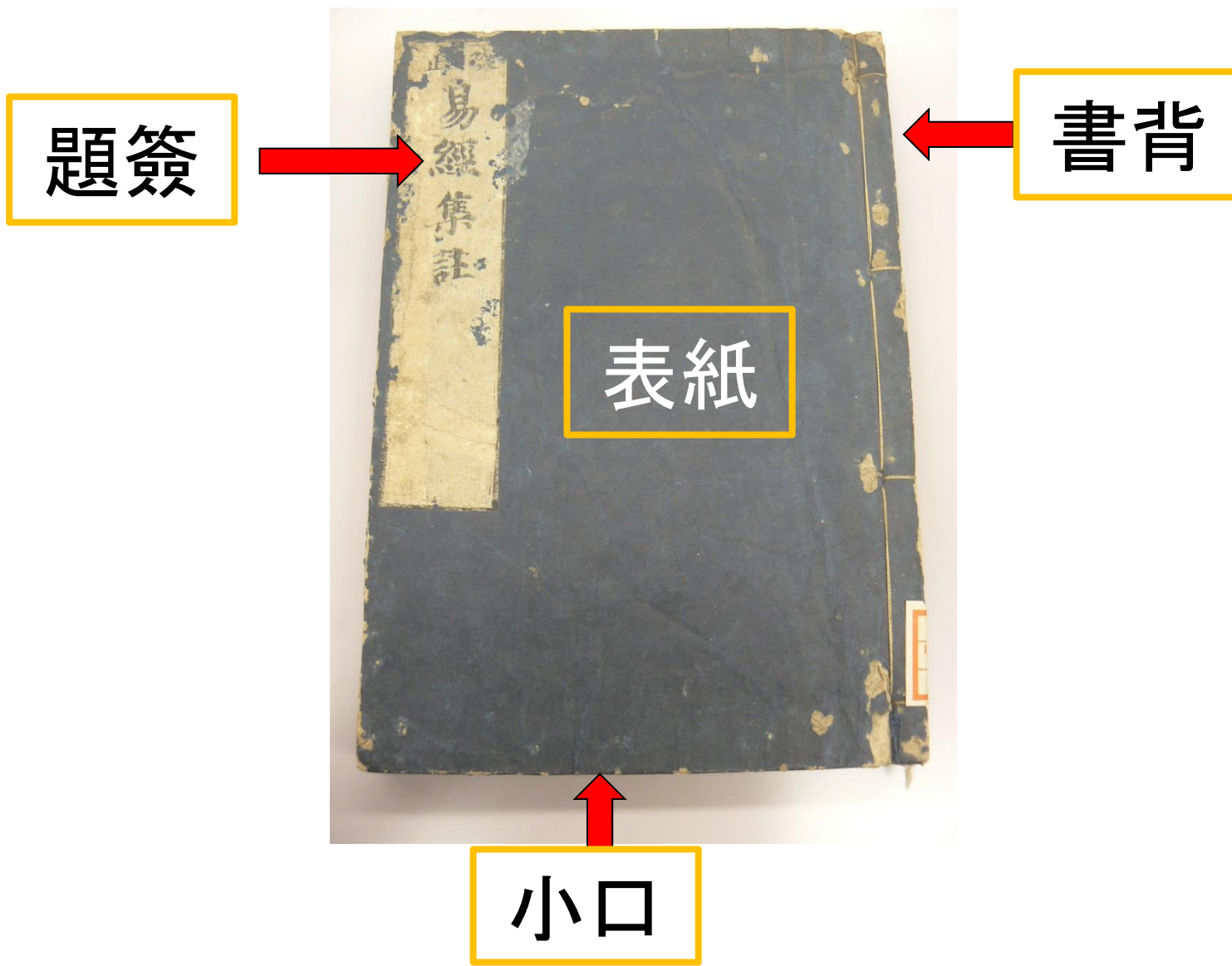
・小口書 ・封面 ・見返 ・序文 ・目次
・本文巻首 ・版心題 ・巻尾題 ・跋文
・附録 ・書背

など

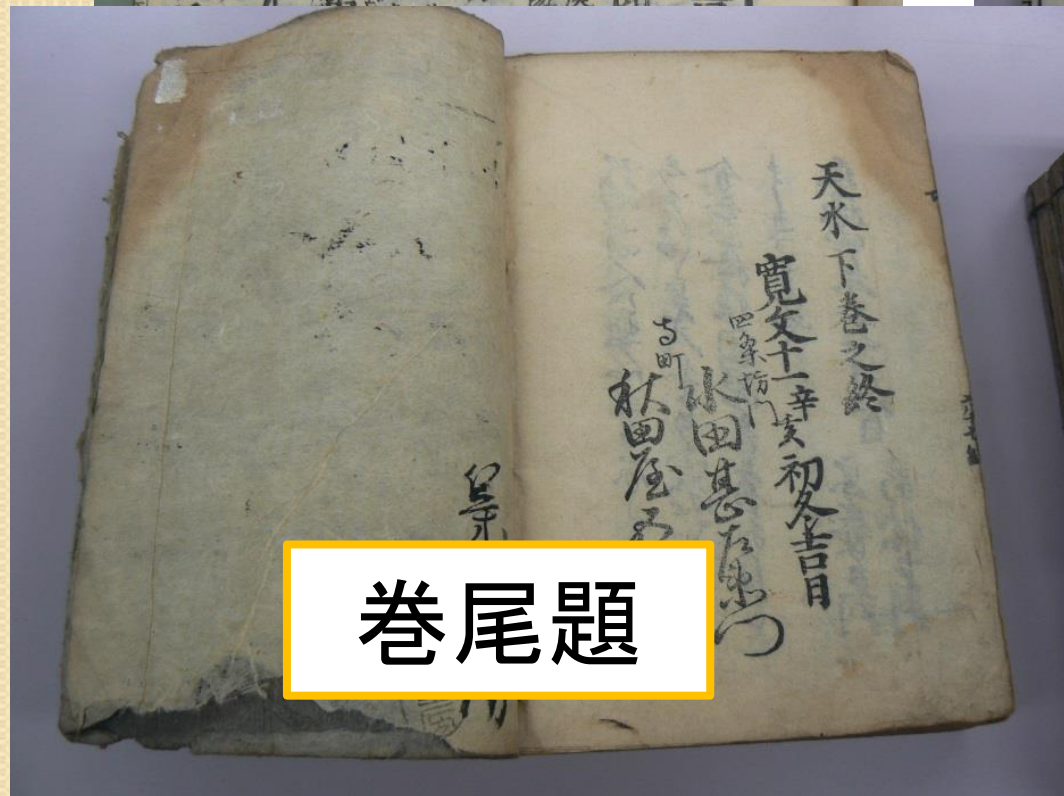
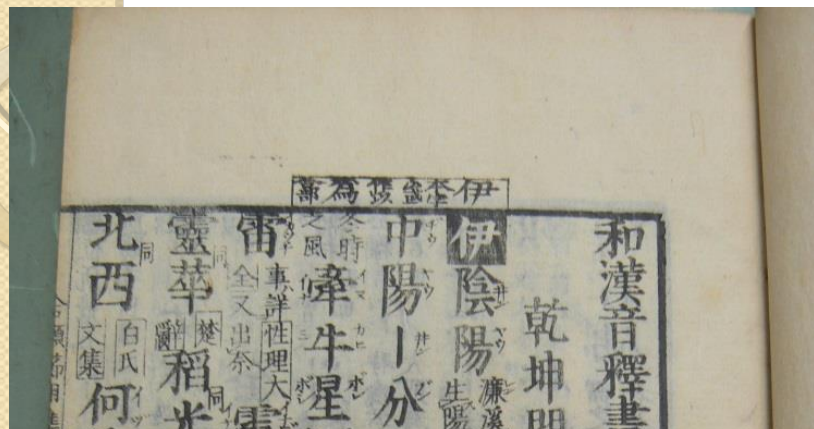
外題・・・資料の表紙に記された書名

内題・・・資料の内部に記された書名

各名称



各名称



卷尾題



版心題

アンケート調査結果

タイトル情報について

①外題・内題で表記が異なる資料への対応

回答

- 内題を優先！
- 外題は別書名へ記載

研究者・機関の主張は・・・

内題（巻頭）を優先とする

NII「巻頭を優先、それ以外の場合は情報源を注記」

藤井隆「原則内題優先」

堀川貴司「内題優先、それにこだわらず複数の情報で決定」

大沼晴暉「本文巻頭の内題を原則とし、他を参勘して最もよい書名を求める」

外題を優先とする

長友千代治「外題を正式な書名として認知したい」

中野三敏「外題の認定できるものは、何はともあれ外題に基づき、…」

その他

国文研「統一書名を決定する」

アンケート調査結果

②破損等により表紙・巻頭が欠如している資料への対応 回答

- 表紙・巻頭以外の情報を探す
- データベースや目録等から情報を得る
- 統一書名を本タイトルとする
- 統一書名も判明しない場合は、仮称をつける

研究者は

確認できる巻頭、目次、巻尾題、版心題、
序題、封面、題簽などからとる

アンケート調査結果

③タイトル情報がどこにも見つからない資料への対応

回答

- ・ 参照可能な資料(目録、販売元のカタログ、納品書)から情報を得る
- ・ 通称、仮称を[]で補記する

④端本で巻首題がない資料への対応

回答

- ・ 存巻等、巻頭以外の情報を現物から探し、タイトルを決定する
- ・ データベースや目録等、現物以外から情報を得る
- ・ 情報源が何もない場合は仮称を[]で補記する

アンケート調査結果

巻数情報について

⑤巻数(＝書誌的巻数)に基準はあるか

回答

- 書名の後にアラビア数字で記述
- 一巻物は巻数の記述をしない

⑥巻数とVOL項目の関連はあるか

回答

- 書誌的巻数は書名の後に記述し、物理的な冊数をVOL項目に記述

巻数の記録

国書

完本か不完全本かを確認することは大切

●上下 → 上中下？

●天地 → 天地人？

→ 書誌的巻数と物理的冊数の記録には
資料の内容をよく見る必要あり

巻数の記録

漢籍の場合

- ・巻数の決定はやさしいようで、必ずしもそうではない(長澤)
- ・巻数は書物の由来に関する情報を提供することが多い(京大人文研)

巻数の記録

記録の方法(NII)

- ・書誌的巻数

- タイトルの一部として記録する

- ・冊数

- 現在の形態**を、PHYSおよびVOLフィールドに記録する

※書誌的巻数

＝著作の成立時、あるいは初期の刊行(製作)
時の巻数

巻数の記録

＜国書＞巻数の確認方法

- ・冊を分っても、
丁付けが通しであるもの
内題がないもの

→一巻と考え、巻数表示は省く

- ・本文は通し丁で分巻せず、題簽に「上」「下」とあるもの

→上冊・下冊とし、一巻と考える（大沼）

巻数の記録

＜漢籍＞巻数の確認方法 記録方法

→巻数は書名にひき続いて記入する

巻数の確認方法

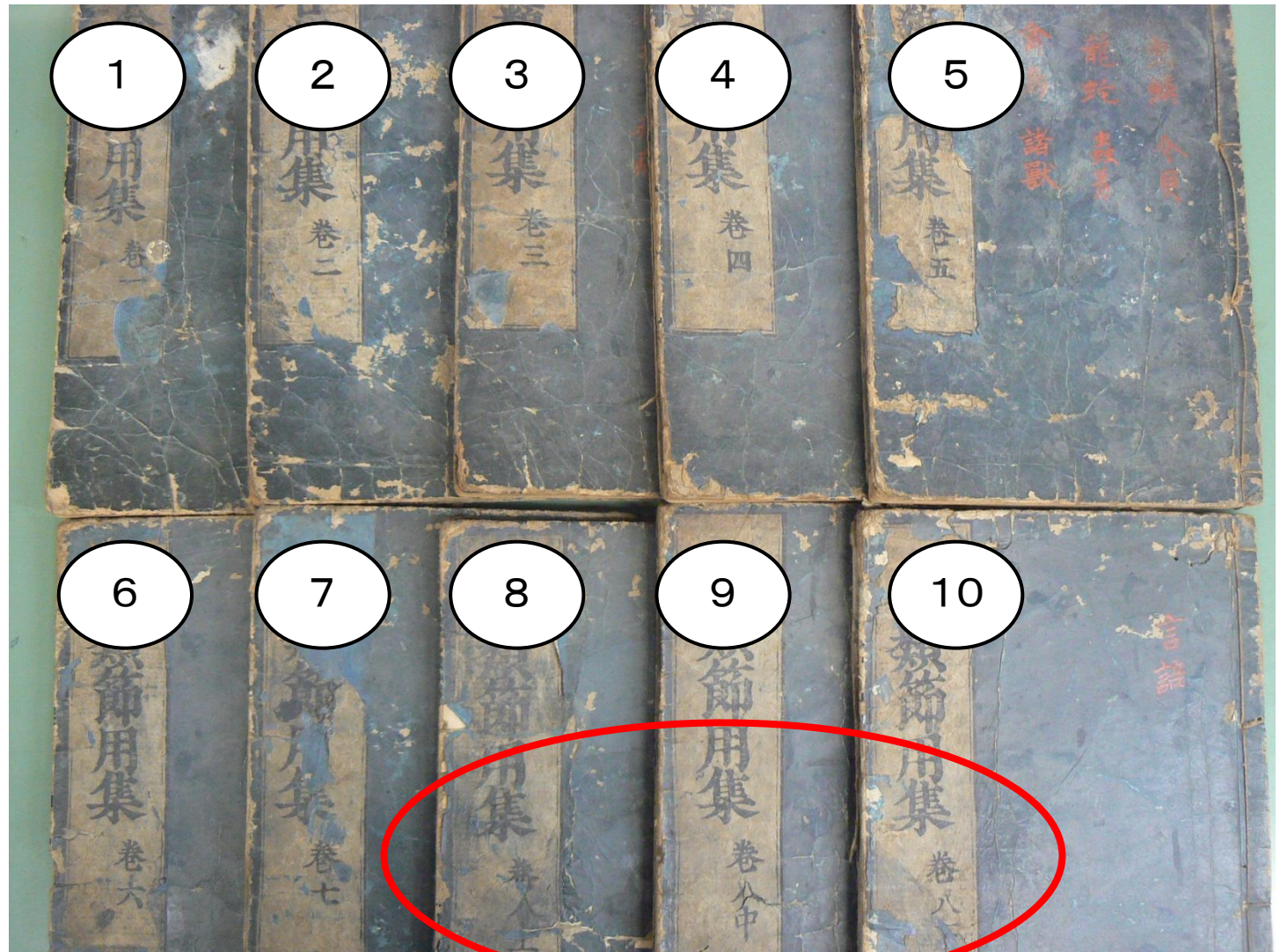
→一巻の中がさらに細かく分けられていても一巻とする

情報源

→巻首、目次、巻尾、封面、題簽や版心

巻数と冊数

巻数と冊数を数える！ 例：『合類節用集』



卷数と冊数

例：『合類節用集』

③版心を確認



巻数の記録

欠巻の記録(NII)

不完全本の記載

→完全本の巻数を記録し、現存巻数を丸括弧にいれて付記する

→完全本の巻数が不明な場合は、現存巻数のみを丸括弧にいれて付記する



「諸国案内旅雀 7卷(存1卷)」

アンケートまとめ

タイトルについて

→内題から採用するところが多い。

内題がないときは、他の情報源から採用する。

また、情報が何もなければ仮題をつける。

巻数について

→書誌的巻数と物理的な関数は別々に記載する。

参考としたもの

- ・NII ・国文学資料研究所
- ・京都大学人文科学研究所漢字情報研究センター
『漢籍目録:カードのとりかた』
- ・長澤規矩也『和漢古書目録法』
『図書学辞典』
- ・藤井隆『日本古典書誌学総説』
- ・中野三敏『書誌学談義 江戸の板本』
- ・長友千代治『日本書誌学を学ぶ人たちのために』
- ・大沼晴暉『図書大概』
- ・堀川貴司『書誌学入門:古典籍を見る・知る・読む』
- ・川瀬一馬『日本書誌学用語辞典』
- ・『日本古典籍書誌学辞典』岩波書店

古典籍目録作成の情報源 -書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応(書名の場合)

①内題・外題で表記が異なる

②巻首題がない

資料の中から情報を探す。

データベースを参照する。

③端本で巻首が不明

④書名情報が不明

⑤巻首題と内容が異なる

⑥その他

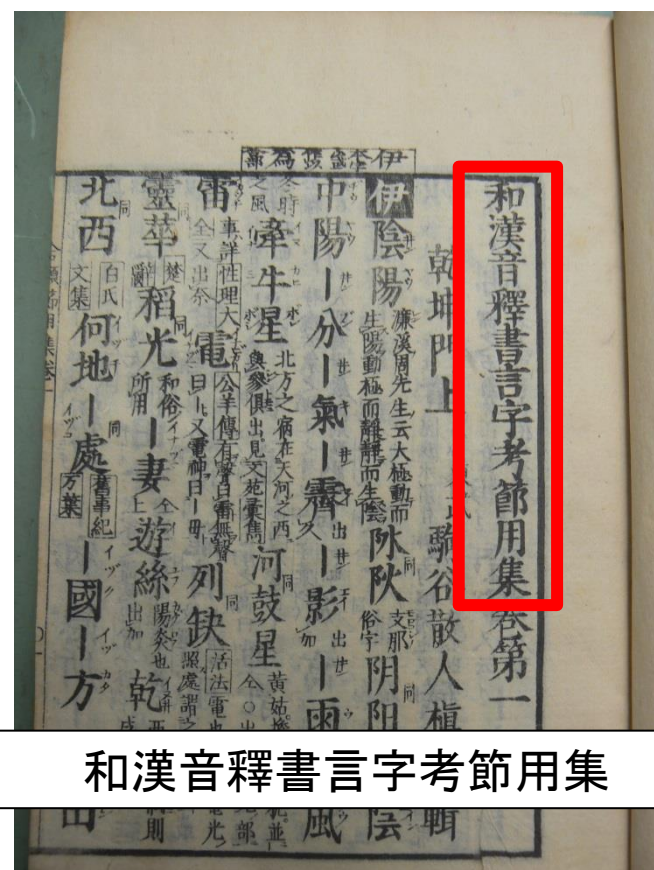
古典籍目録作成の情報源 -書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

①内題・外題で表記が異なる資料



增補 和漢合類大節用集



和漢音釋書言字考節用集

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

①内題・外題で表記が異なる資料

内題から採る

→『和漢音釋書言字考節用集』

古典籍目録作成の情報源
-書名・巻数の処理-

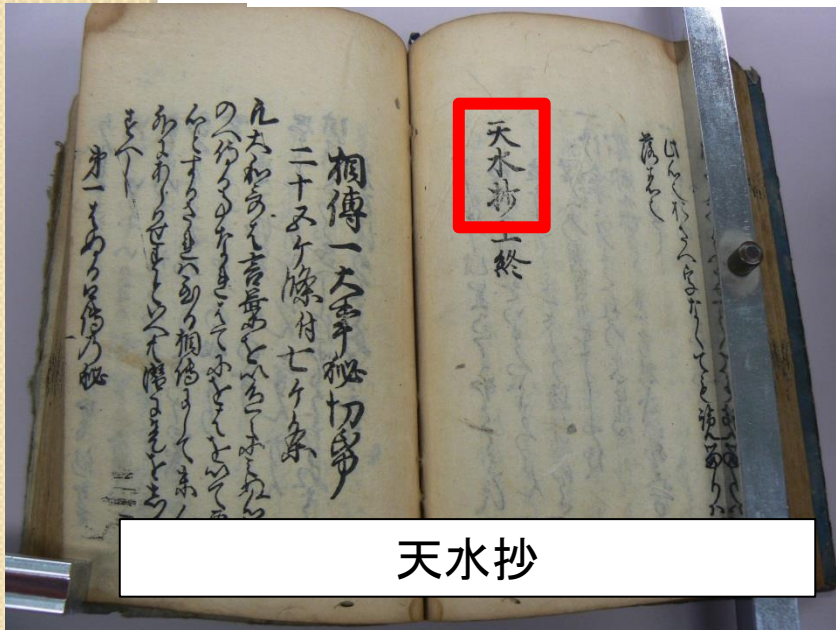
不規則な事例の対応

②巻首題がない資料

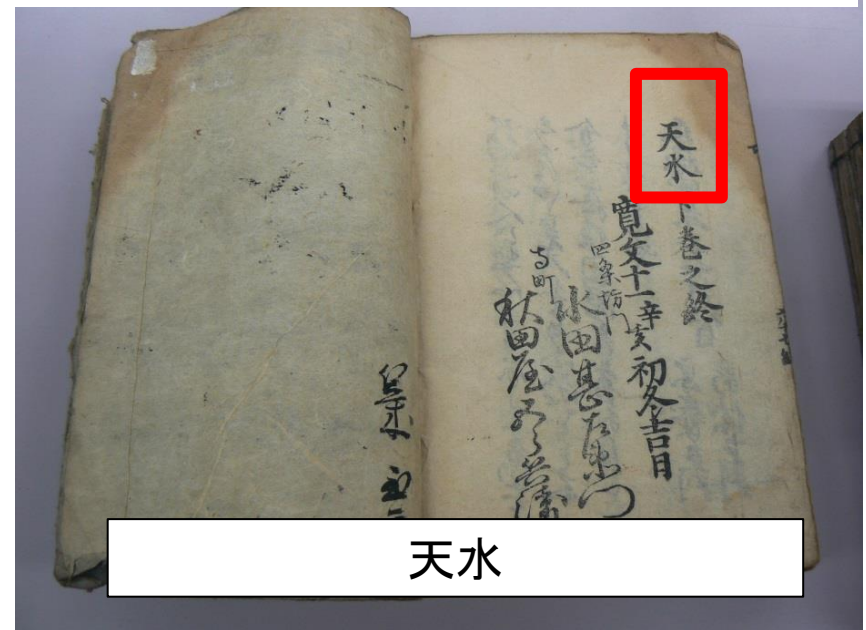
資料の中から情報を探す。

データベースを参照する。

(・上下巻の尾題が異なる資料)



天水抄



天水

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

②巻首題がない資料

(・上下巻の尾題が異なる資料)

順番通りに考え、上巻巻尾題から採用する
国書総目録等のデータベースを参照する
→『天水抄』

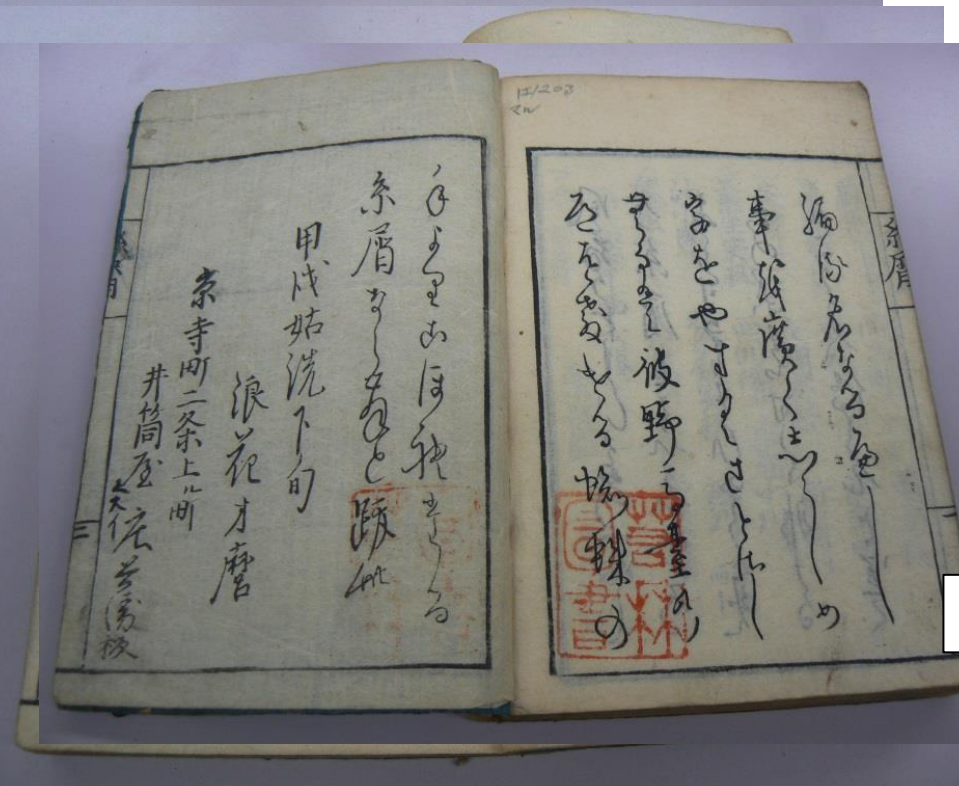
古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

②巻首題がない資料

・版心題のみ確認できる資料



系屑

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

②巻首題がない資料

・版心題のみ確認できる資料

版心題から採る

→『糸屑』

→実は国総目では『俳諧糸屑』

→内題・版心題採用の不安要素

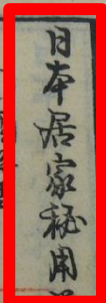
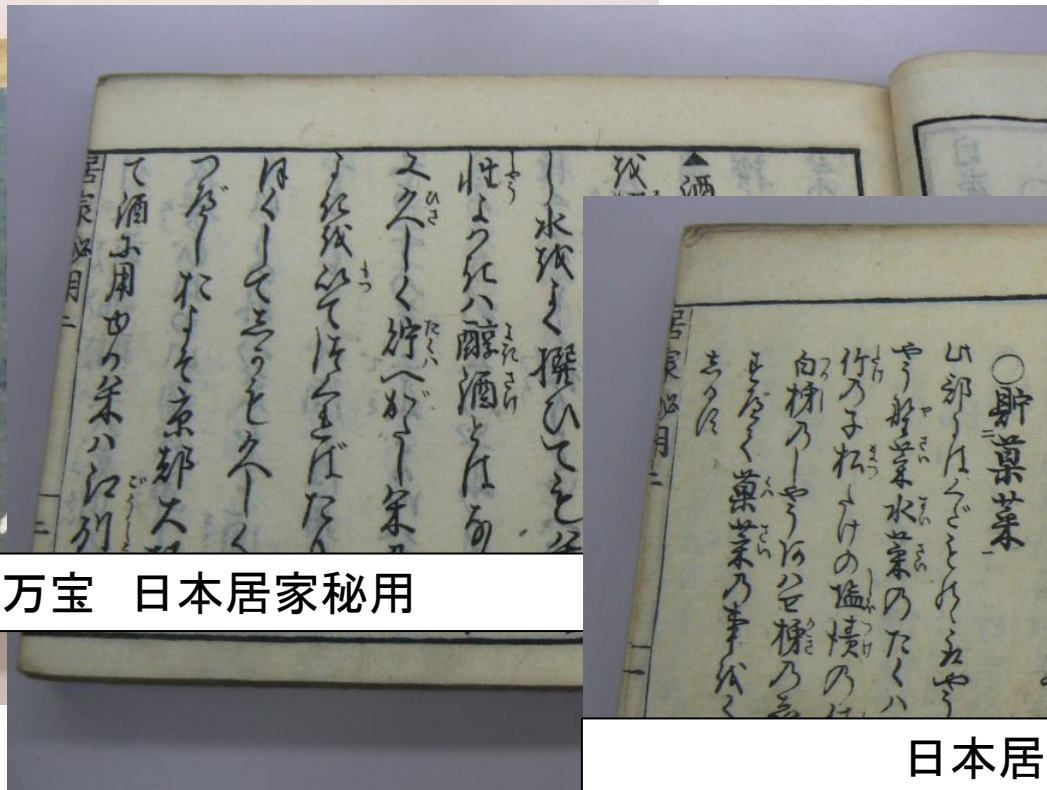
古典籍目録作成の情報源 -書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

③端本で巻首題が確認できない資料



国花万宝 日本居家秘用



日本居家秘用

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

③端本で巻首題が確認できない資料

確認できる情報源から採用する

→『日本居家秘用』

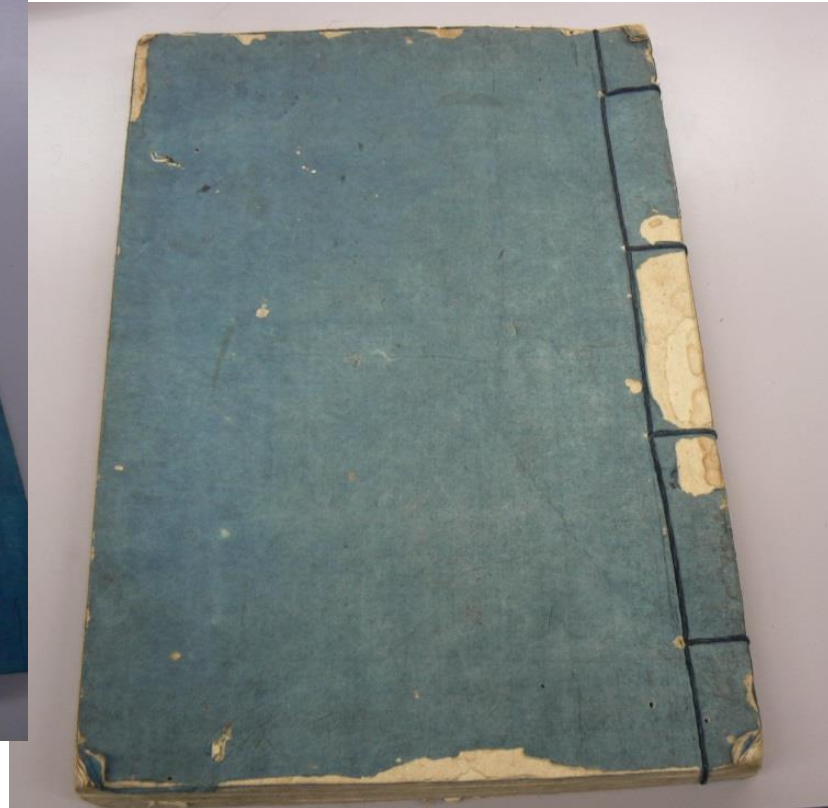
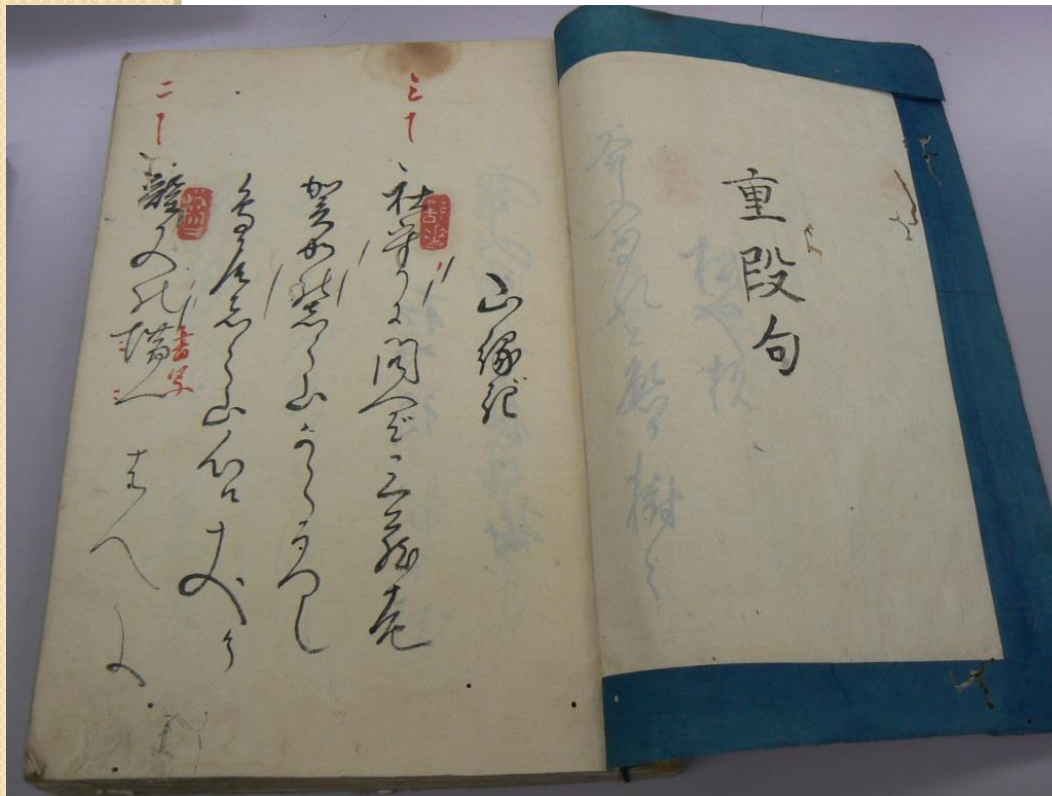
優先順位（漢籍と同様に扱う）

目録→巻尾題→序跋題→封面（見返）→版心
題→題簽（外題）

古典籍目録作成の情報源
-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

④書名情報がどこにも見つからない資料



古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

④書名情報がどこにも見つからない資料

内容から推定する

各種参考文献から推定する

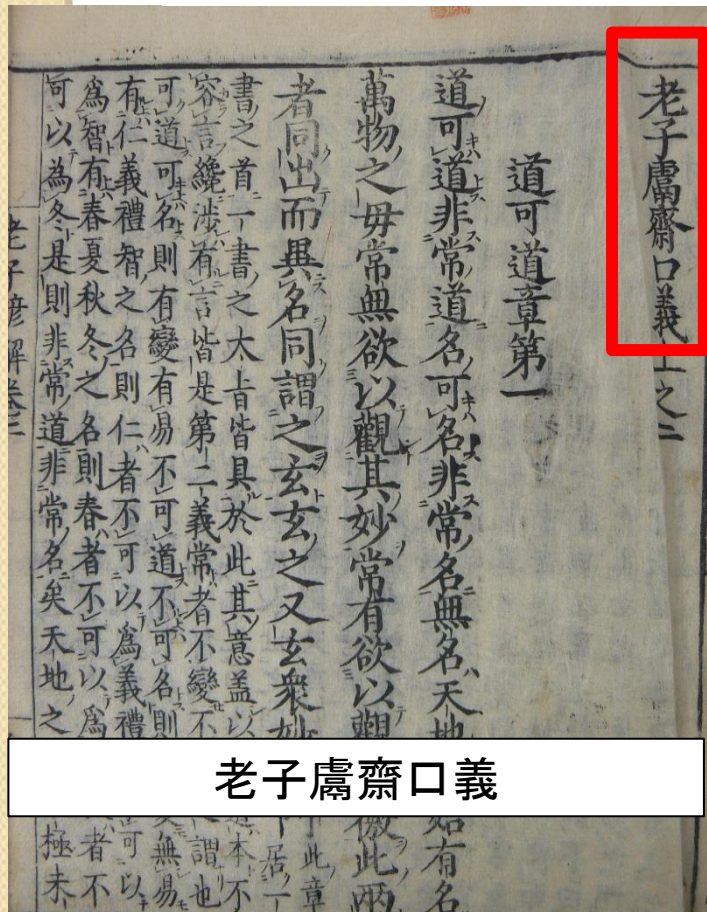
→[雑俳点取帖]

→用語への知識の必要性

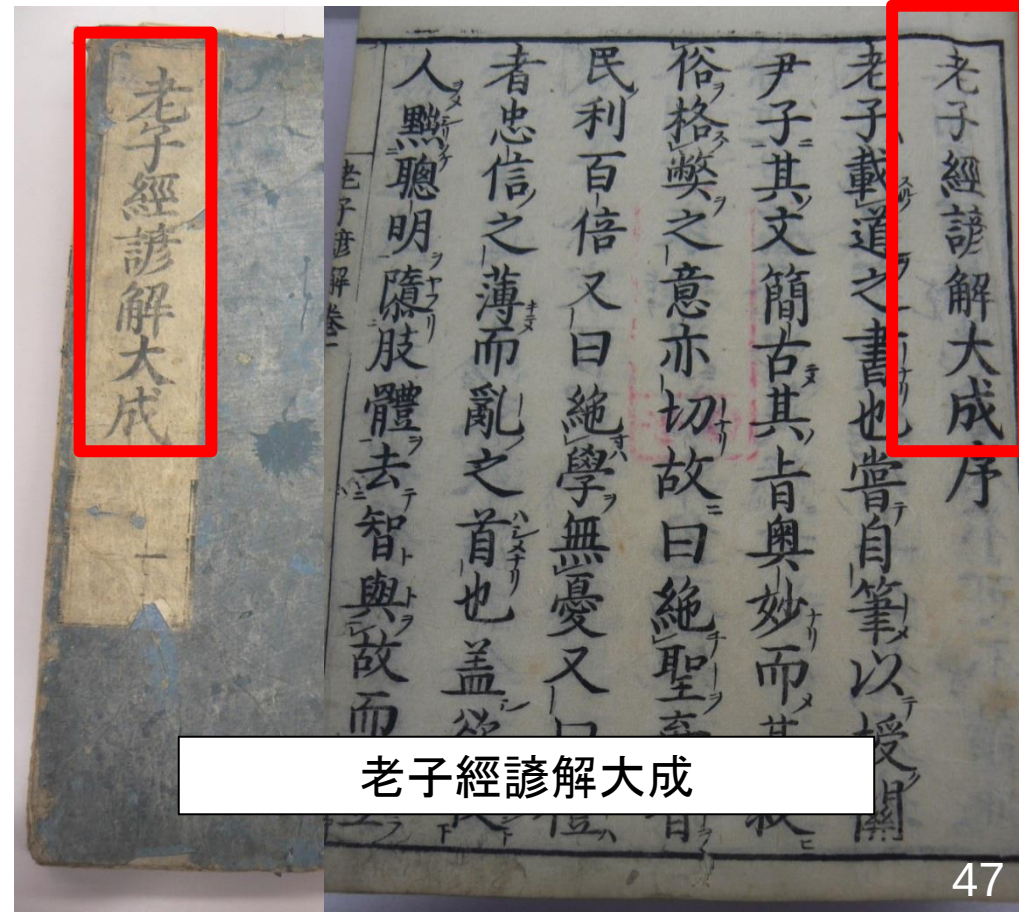
古典籍目録作成の情報源
-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

⑤巻首題と本文内容が異なる資料



老子廬齋口義

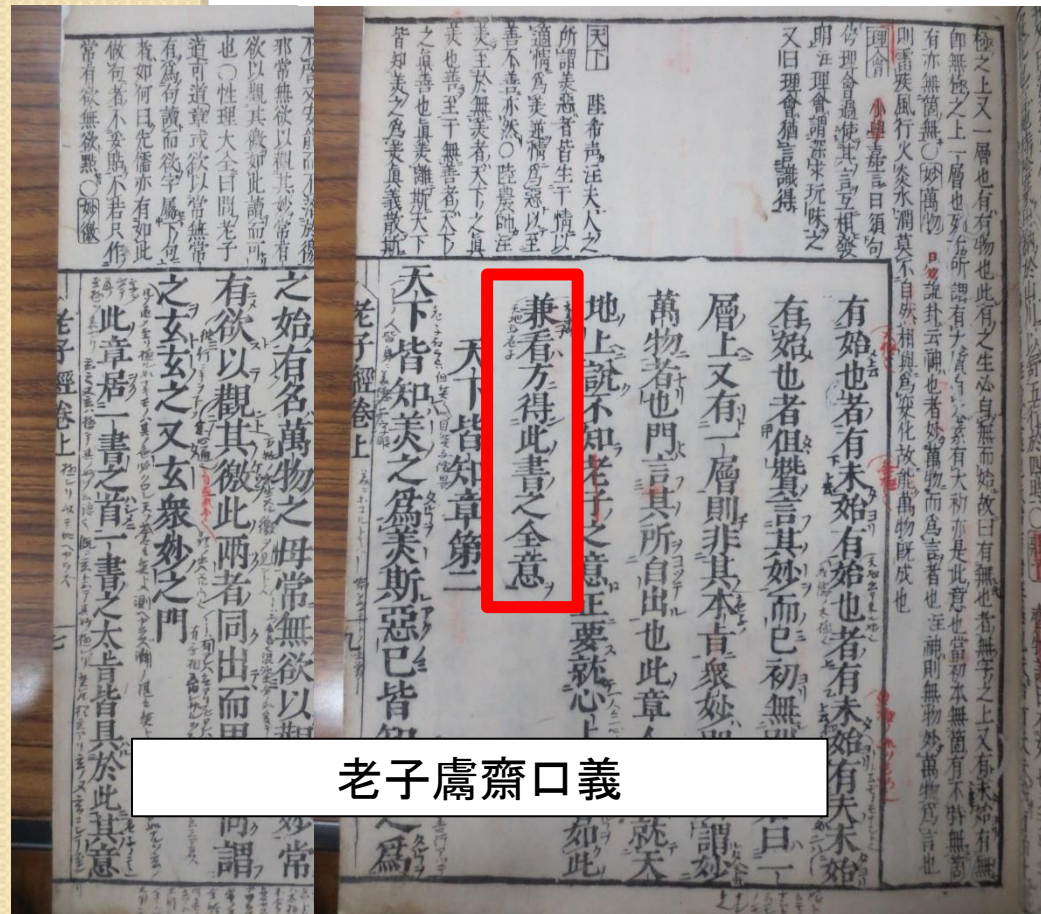


老子經諺解大成

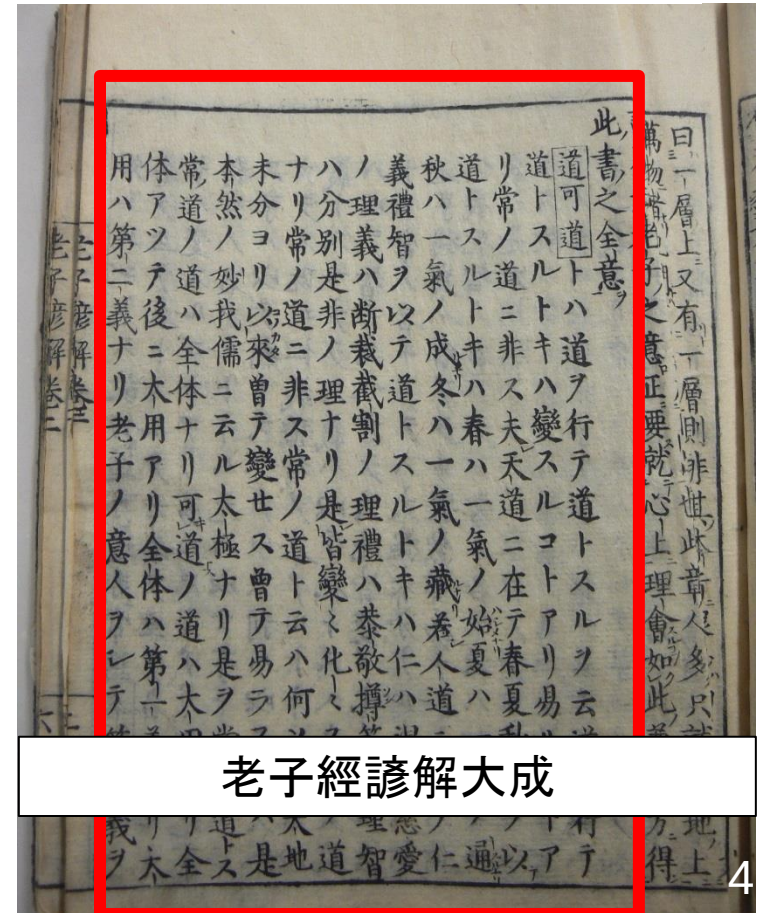
古典籍目録作成の情報源 -書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

⑤巻首題と本文内容が異なる資料



老子廬齋口義



老子經諺解大成

古典籍目録作成の情報源
-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

⑤巻首題と本文内容が異なる資料

本文内容に即した情報源を採用する

→『老子経諺解大成』

内題採用の不安要素

→内容を確認し、記載されている巻首題との齟齬に気づくことができる知識が不可欠

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応

⑥その他

- ・漢籍にみられる書名の補正
- ・外題替え
- ・別書名

古典籍目録作成の情報源

-書名・巻数の処理-

不規則な事例の対応(巻数の場合)

○書誌的巻数表記と物理的巻数表記が異なる場合

(例)

- ・3冊の資料で題箋には「上中下」、巻首では「巻1～巻10」
- ・巻1上、巻1下など分割されている場合

→Niiマニュアル・漢籍目録に則った処理をする。

古典籍目録作成の情報源
-書名・巻数の処理-

まとめ(対応方法のまとめ直し)

内題採用はあくまでも「原則」
(取り急ぎの目録作成では十分)

内題採用(書名確定)の不安要素への対応方法
→目標に掲げた一定基準というものの限界
→古典籍の内容や用語への知識が不可欠
⇒和漢古典籍研究分科会ではそれらが学べる！

次期会員募集

大学図書館職員として身につけておきたい知識を基本から習得
(初心者大歓迎!!)

貴重な資料に触れつつ日本の文化を学び、
書誌作成方法を習得することができます。

皆様のご参加をお待ちしております。